資料１

観光まちづくりコンサルティング事業の推進

～「東北観光まちづくりアドバイザリー会議」の設置及び「地域観光マーケティング促進」を実施～

1. 観光地における現状と課題

現　状

- ツアー等の団体客の減少
- 魅力的な施設の地域格差が大きい
- 宿泊型でなく日帰りの客が多い
- 夜の観光や店の閉店等の情報が少ない
- 冬季における観光客数が少ない
- 東北への観光は箱根の東止まり

課　題

- リーダー的人材がいない
- オンリーワンの資源把握が不十分
- マーケティング戦略が明確でない
- 旅行業界との連携が不十分

2. 方策

① 地域の観光まちづくり推進母体向け「地域観光マーケティング促進マニュアル」・「地域観光マーケティング戦略シート」の作成
② 「東北観光まちづくりアドバイザリー会議」を設置（平成１８年９月５日）・開催し、重点支援地域の選定やコンサルティングの実施
③ 観光のセミナーの開催：旅行業界との商品造成サイクル、着眼点等に関する情報提供、マニュアルや戦略シートの配布及び活用説明
④ 観光ルネサンス事業等、他の支援策との連携

3. 東北観光まちづくりアドバイザリー会議の構成　（事務局：東北運輸局・東北地方整備局）

宮原　育子	宮城大学事業構想学部事業計画学科助教授	松山　久	社団法人日本旅行業協会青森県支部事務局長
志賀　秀一	株式会社東北地域環境研究室代表	佐藤　厚美	社団法人日本旅行業協会宮城県支部事務局長
阿部　昌孝	株式会社JTB東北交流文化事業部地域貢献推進部長	太田　稔	東日本旅客鉄道株式会社仙台支社営業部長
小林　克夫	株式会社日本旅行東北事業本部販売部マネージャー	我妻　孝	社団法人日本観光協会東北支部事務局長
中島　康夫	近畿日本ツーリスト株式会社営業推進室部長	山田　篤司	東北地方整備局企画部長
米谷　寛美	社団法人日本旅行業協会事務局次長・業務部長	三橋　勝彦	東北運輸局企画観光部長
小野　恒男	社団法人日本旅行業協会東北支部事務局長		（敬称略）

4. 事業の展開

（平成18年9月25日及び平成18年9月28日開催）

アドバイザリー会議開催
（平成18年9月５日開催）
- 東北の観光振興の意義や方向性を意見交換
- 観光セミナーの開催地日時の検討
- 戦略シートの内容検討

促進セミナーの開催
- 旅行業等に関する情報提供
- 「地域観光マーケティング促進マニュアル」及び「地域観光マーケティングシート」の配布並びに活用方法の説明

アドバイザリー会議開催
（平成18年11月上旬）
- 「地域観光マーケティングシート」をもとに重点支援地域を2～3箇所程度選定

コンサルティングの実施
（平成18年11月中旬以降）
選定地に対し、
「観光人材育成」
「魅力の発掘・増進」
「旅行商品化に向けた具体的提案」等アドバイスを実施